

## 「バリアフリーワーキンググループ」の設置について（案）

平成 26 年 9 月

**1. 設置趣旨**

バリアフリーについては、バリアフリー法に基づき基本方針を定め、2020 年度末までの整備目標を決定して、計画的に取組みを推進しているところであるが、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催が決定したことを受け、関係事業者や地方自治体等の中には、上記整備目標を超えた取組みを行おうとしているところもある。

そこで、東京オリンピック・パラリンピックの円滑な実施やその後の超高齢社会も見据えたバリアフリー施策をより充実したものとし、また、国、地方自治体、関係事業者等の取組みが整合的・一体的に行われるよう、国土交通省においても、国土交通省 2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会準備本部の下に、副大臣を座長とする「バリアフリーワーキンググループ」（以下「ワーキンググループ」）を設置することとする。

**2. 構成員**

ワーキンググループの構成員は別紙 1 のとおり。

また、ワーキンググループの下に幹事会を置く。幹事会の構成員は別紙 2 のとおり。

**3. スケジュール（予定）**

平成 26 年 9 月下旬	国土交通省 2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会準備本部（第 2 回） ・バリアフリーワーキンググループ設置の決定
10 月頃	第 1 回バリアフリーワーキンググループ ・現状把握と今後の対応についての議論
平成 27 年 1～2 月頃	第 2 回バリアフリーワーキンググループ ・今後の対応策についての議論
6 月頃	第 3 回バリアフリーワーキンググループ ・今後の対応策や行程表の決定

（以降、決定された対応策や行程表に基づいてフォローアップ）

※上記以外に、幹事会を開催

バリアフリーワーキンググループ構成員 (案)

座長	北川	イッセイ	国土交通副大臣
座長代理	西村	明宏	国土交通副大臣
副座長	大塚	高司	国土交通大臣政務官
	うえの	賢一郎	国土交通大臣政務官
	青木	一彦	国土交通大臣政務官
構成員	本田	勝	国土交通事務次官
	徳山	日出男	技監
	佐々木	基	国土交通審議官
	石井	喜三郎	国土交通審議官
	武藤	浩	国土交通審議官
	西脇	隆俊	大臣官房長
	川元	茂	大臣官房官庁営繕部長
	瀧口	敬二	総合政策局長
	小関	正彦	都市局長
	深澤	淳志	道路局長
	橋本	公博	住宅局長
	藤田	耕三	鉄道局長
	田端	浩	自動車局長
	森重	俊也	海事局長
	大脇	崇	港湾局長
	田村	明比古	航空局長
	松脇	達朗	政策統括官
	久保	成人	観光庁長官

座長は、必要があると認めるときは、構成員を追加することができる。  
ワーキンググループの事務局は、総合政策局安心生活政策課が担当する。

バリアフリーワーキンググループ幹事会構成員（案）

幹事長	瀧口 敬二	総合政策局長
主幹事	山下 幸男	総合政策局安心生活政策課長
幹事	羽山 眞一	大臣官房官庁営繕部整備課長
	青木 由行	総合政策局政策課長
	勢田 昌功	総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官
	高桑 圭一	総合政策局公共交通政策部交通支援課長
	西澤 明	国土政策局国土情報課長
	清水 喜代志	都市局街路交通施設課長
	椰野 良明	都市局公園緑地・景観課長
	池田 豊人	道路局環境安全課長
	木下 一也	住宅局建築指導課長
	五十嵐 徹人	鉄道局都市鉄道政策課長
	潮崎 俊也	鉄道局技術企画課長
	寺田 吉道	自動車局旅客課長
	新垣 慶太	海事局内航課長
	高田 昌行	港湾局産業港湾課長
	平岡 成哲	航空局航空ネットワーク部航空事業課長
	久保田 雅晴	航空局航空ネットワーク部航空ネットワーク企画課長
	植田 雅俊	総合政策局総務課政策企画官（政策統括官付）
	石原 大	観光庁観光産業課長

幹事長は、必要があると認めるときは、構成員を追加することができる。  
幹事会の事務局は、総合政策局安心生活政策課が担当する。